



Docket Number: DL3218

Mailing Number: 181922

Mailing Date: April 24, 2007

5 NOTICE OF REASONS OF REJECTION (excerpt)

Application Number	Pat Appln 2003-091783
Date of Draft	April 12, 2007
Patent Office Examiner	Haruka ONDA
10	8934 4L00
Attorneys of Applicant	Keisirou TAKAHASHI
	(Another)
Applied Article	Article 29, 1st paragraph
	Article 29, 2nd paragraph
15	Article 36

This application should be rejected by the following reasons.

When the applicant has opinion thereto, please submit Argument within 60 days from the date of mailing.

20

REASONS

1. The inventions relating to the following claims of this application are the inventions described in the following publications distributed in Japan or foreign countries prior to the filing of this application or the inventions made usable by the

25

public via electric communication lines in Japan or foreign countries prior to the filing of this application. Therefore, this application cannot be granted a patent under the prescription of item 3, paragraph 1 of Article 29 of the Japanese Patent Law.

- 5 2. The inventions relating to the following claims of this application could have been easily made by those skilled in the art before the filing of this application, based on the inventions described in the following publications distributed in Japan or foreign countries prior to the filing of this application or on the inventions made usable by the public via electric communication lines in Japan or foreign
- 10 countries prior to the filing of this application. Therefore, this application cannot be granted a patent under the prescription of paragraph 2 of Article 29 of the Japanese Patent Law.

Remarks (refer to a list of cited documents and others)

15 Claims: 1, 2, 6

Reasons: 1, 2

Cited Document and the like: 1

Memorandum

- The description regarding Fig. 2 of the invention described in Cited
- 20 Document 1 teaches the overflow drain 26 disposed near the transfer channel 21 on both sides thereof.

List of Cited Documents and Others

1. JP-A-2001-053267

25

Records of Search Results of Prior Art Technical Publications**Searched Fields****IPC H01L27/14 - 27/148****5****Prior Art Technical Publications****JP-A-2001-267548****JP-A-SHO-59-201589****JP-A-HEI-09-270502****10**

**The records of these prior art technical publication search results
will not form reasons of rejection.**

.....

If there is any inquiry about the contents of Notice of

**15 Reasons of Rejection, Patent Attorney in charge of this case identified from
Attorneys having Power of Attorney may contact the following.**

**Patent Examination 3rd Department, Semiconductor Integrated Circuit: Haruka
ONDA**

TEL. 03 (3581) 1101, Ext. 3498

20 FAX. 03 (3501) 0673

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2003-091783
起案日	平成19年 4月12日
特許庁審査官	恩田 春香 8934 4L00
特許出願人代理人	高橋 敬四郎(外 1名) 様
適用条文	第29条第1項、第29条第2項、第36条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

1. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

2. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

3. この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1, 2, 6
- ・理由1, 2
- ・引用文献1

備考

引用文献1に記載の発明において、図2についての説明では、転送チャネル21に隣接して両側にオーバーフロードレイン26を配置したものが記載されている。

・請求項1～6

・理由3

(1) 請求項1に記載された「該隣接する垂直電荷転送装置の少なくとも一方で転送される信号電荷を選択的に排出する電荷排出回路」の、「該隣接する垂直電荷転送装置」がわからないので、「該隣接する垂直電荷転送装置の少なくとも一方で転送される信号電荷」が不明りようであり、さらに、「信号電荷を選択的に排出する」の意味も不明りようであるので、電荷排出回路がどのような回路であるのか不明りようである。

(2) 請求項2に係る発明は、請求項1に係る発明が不明りようであるので、「前記隣接する一つの前記垂直電荷転送装置に対して複数個形成される電荷排出回路」が、不明りようである。

(3) 請求項3に係る発明は、「電荷排出ドレイン」と請求項1に係る発明の「電荷排出回路」との関係が不明であり、しかも、「対応する前記垂直電荷転送装置が同一である他の電荷排出回路」が不明りようであるので、「前記電荷排出回路」と「他の電荷排出回路」と「共用の電荷排出ドレイン」の関係が不明りようであり、本願発明を特定事項を明確に把握できない。(図4の排出ドレイン65についての発明なのだろうか?)

(4) 請求項4に係る発明は、「1/2程度」の範囲が不明りようであるので、本願発明を明確に把握できない。

(5) 請求項5に係る発明は、「前記垂直電荷転送装置が同一である他の電荷排出回路」が不明りようであるので、本願発明を明確に把握できない。

(6) 請求項6に係る発明は、「所定の位置で光電変換された信号電荷を選択的に排出する」が不明りようであるので、本願発明を明確に把握できない。

よって、請求項1～6に係る発明は明確でない。

引用文献等一覧

1. 特開2001-053267号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C H 0 1 L 2 7 / 1 4 - 2 7 / 1 4 8

・先行技術文献 特開2001-267548号公報
 特開昭59-201589号公報
 特開平09-270502号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

整理番号:DL3218 発送番号:181922 発送日:平成19年 4月24日 3/E

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせがございましたら、代理権を有する弁理士の中から特定された担当弁理士の方から下記までご連絡下さい。

特許審査第三部 半導体集積回路 恩田 春香

TEL. 03 (3581) 1101 内線 3498

FAX. 03 (3501) 0673